

運動部活動の地域移行に向けた実証事業 最終報告

1. 基本情報

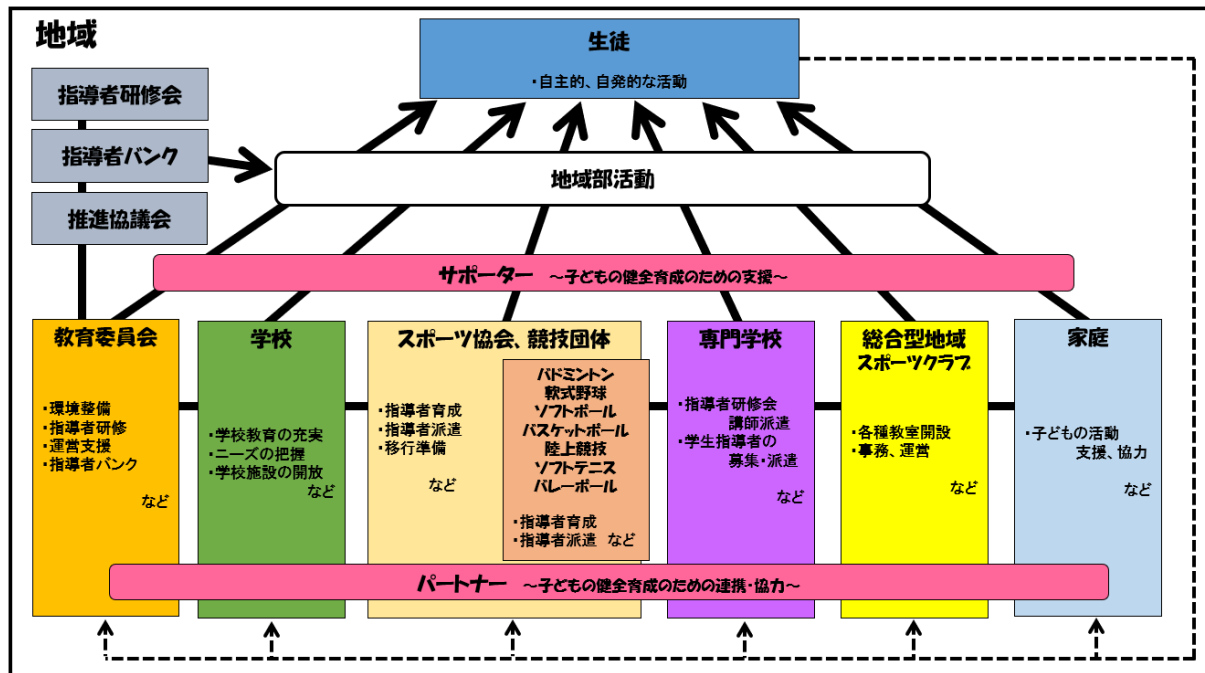
滑川市

基本情報

中学校数	2校	休日の部活動の地域移行に取り組む中学校数	2校	平日の部活動の地域移行に取り組む中学校数	0校	協議会・検討会議等の設置状況	設置済
中学校生徒数	806人	休日の部活動の地域移行に取り組む部活動数	18部活	平日の部活動の地域移行に取り組む部活動数	0部活	推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定に向けて準備中
部活動数	29部活	休日の部活動の地域移行に取り組むクラブ数	1クラブ	平日の部活動の地域移行に取り組むクラブ数	0クラブ	休日の部活動の完全移行予定年度	令和8年度

運営体制・役割

▼運営体制図



▼運営体制組織内での役割分担

● 教育委員会（生涯学習・スポーツ課）

- ・協議会の開催・運営
- ・指導者研修会の企画・運営
- ・学校や競技団体等との連絡調整
- ・指導者バンクの設置、管理
- ・活動状況の把握、スケジュール管理 等

● 各競技協会

- ・指導者の派遣、指導報告 等

● 専門学校

- ・指導者研修会の講師派遣
- ・学生指導者の募集、派遣 等

2. 実証内容と特色

滑川市

取組内容

ア：関係者との連絡調整・指導助言の体制や運営団体・実施主体の整備

イ：指導者の質の保障・量の確保

【達成目標と達成状況の検証方法】

I. 各競技協会等の指導者による休日の指導体制の構築・充実

・アンケート調査 ⇒ 「満足度(肯定的意見)：70%以上」

II. 指導者研修会の実施と内容充実

・アンケート調査 ⇒ 「満足度(肯定的意見)：70%以上」

III. 地域スポーツクラブ活動の要件や基準を設定し、登録・指定等を実施

・要件・基準を設定し、関係団体等への周知、登録・指定等

IV. アプリ等を活用した連絡体制の実践的調査、課題等の整理

・アンケート調査等による利用者の意見の集約

・効率的・効果的運用方法の検証

年間の事業スケジュール

4月 指導者研修会(救命講習)

5月 推進協議会①

10月 指導者研修会
(スポーツ理論,実技研修)

11月 指導者研修会
(スポーツ理論,実技研修)
ニーズ調査
(対象：小5、6)

1月 アンケート調査
(対象：生徒、保護者、
指導者、顧問)

2月 推進協議会②

特色

指導者の確保、派遣可能日等、地域の実情から、“地域連携部活動”として、まずは休日の学校部活動に各競技協会等から指導者を派遣して学校部活動の支援を行い、学校と地域が連携を深めることで、地域全体で子どもたちのスポーツ体験・活動機会を保障・構築するための素地づくりを行っている。

地元の専門学校である富山医療福祉専門学校や消防署等と連携して、スポーツ理論や救命講習等の指導者研修会を開催し、指導者の質の向上・保障を図り、参加生徒や保護者等の関係者が安全な環境で安心して活動に取り組める体制整備を進めている。また、専門学校において、OB・OGを含めた指導者募集の協力をしてもらい、地域における潜在的な指導者の発掘等を行っている。

3. 成果と課題

成 果

【達成目標と達成状況の検証】

I. 各競技協会等の指導者による休日の指導体制の構築・充実

・アンケート調査 ⇒ 「満足度(肯定的意見) : 70%以上」

⇒ **参加生徒 : 86% 保護者 : 81% 指導者 : 90% 顧問 : 90%**

II. 指導者研修会の実施と内容充実

・アンケート調査 ⇒ 「満足度(肯定的意見) : 70%以上」

⇒ **参加指導者 : 100%**

【その他】

・各競技協会等の地域展開、クラブ化への意識の醸成。

⇒ R7中体連申請クラブ 3団体 (バレーボール、陸上競技、剣道)

R7実証事象対象部(予定) 11競技27部 (93.1% : 27/29部)

課 題

【達成目標と達成状況の検証】

III. 地域スポーツクラブ活動の要件や基準を設定し、登録・指定等を実施

⇒ **未実施。(R7中に設定・実施予定) ※民間クラブ等と地域クラブのすみ分け判断が困難**

IV. アプリ等を活用した連絡体制の実践的調査、課題等の整理

⇒ **アプリ活用率が低い。**

【その他】

持続可能な活動体制等の整備

・指導者数の確保、財源の確保

4. 課題解決に向けて、今後の方向性

課題解決に向けて

- 地域スポーツクラブ活動の要件や基準を設定：未実施
 ⇒ 要件や基準の設定(R7予定) ⇔ 中学校部活動団体は市内体育施設利用料無料 ←
- アプリ活用率が低い。
 ⇒ 効果的な活用方法の共有、運用マニュアルを作成・配布
- 持続可能な活動体制等の整備
 - ・指導者の確保(量・質) ⇒ 市指導者バンクの募集対象拡大、継続的な指導者研修会開催
 - ・財源の確保 ⇒ 活動費徴収に向けたスキーム構築(R7)、参加費用負担の支援 ←

地域連携・地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度以降 (R9~)
概要	・実情に応じて、可能な限り、休日の地域連携・移行を進める。 ※可能な競技は平日も地域へ。		・休日の学校部活動の廃止。 ※可能な競技は平日も含め完全移行。	・実情に応じて、可能な限り、完全移行を目指す。
平日	学校部活動			
休日	地域クラブ活動			